

Let's 定年後夫婦の楽しい過ごし方!!



いろんなシーンで共感、同情して私は
元気になった。やっぱり人のそばには
誰かがいなきゃ
——財津和夫



離婚秒読みの金婚熟年夫婦を救ったのは…

なんと“お終活”だった!?



ゴールデンウィーク特別上

熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけにテンやわんやの大騒ぎ!

人生百年時代と言われる今、定年後に訪れる「熟年の青春=熟春」を明るく迎えるために人生整理に動き出す
家族の騒動をコミカルに描いた「笑って」「泣けて」「役に立つ」ヒューマンコメディが幕を開ける!!

主演として、葬儀社の青年・菅野涼太を演じるのは、名古屋発のエンターテインメント集団BOYS AND MENのリーダー・水野勝。夫の定年後、すれ違いが続く大原真一&千賀子夫妻には名優・橋爪功と高畑淳子。熟年夫婦の派手な喧嘩やユーモアかつコミカルなやりとりには、あるあるとうなずき、時に笑い、涙がにじむ…。またひょんなことから菅野と出会い両親の“お終活”の懸け橋になる大原家の長女・亜矢には、剛力彩芽。菅野の上司で一般葬祭ディレクター・桃井役には松下由樹、菅野の父親役に西村まさ彦、真一の元同僚役に石橋蓮司など豪華キャストが総出演!

主題歌には財津和夫デビュー50年目の映画初のセルフカバー「切手のないおくりもの」。挿入歌にはチューリップの名曲「青春の影」。また劇中では「虹とスニーカーの頃」「心の旅」の2曲もカバーされ、往年の名曲が本編を彩る。

(上映時間:113分)

夫婦っていいなあ。
夫を“彼”にしてくれる、そんな映画。
——黒川伊保子

参考図書「定年夫婦のトリセツ」(SB新書)
「妻のトリセツ」「夫のトリセツ」著者



ゴールデンウィーク特別上映会

5月1日(月)

京都市北文化会館
地下鉄烏丸線「北大路駅」①番出口

／

5月3日(水・祝)

京都市右京ふれあい文化会館
JR「花園駅」下車300m、市バス27系統

5月4日(木・祝)

京都市呉竹文化センター
京阪・近鉄「丹波橋駅」下車 西口スグ

●上映時間:3会場とも ①10:30 ②14:00
※上映時間の30分前に開場致します。

◎前売券 一般・シニア(60才以上):1,100円(当日券 一般:1,300円 シニア:1,200円)

ローソンチケット【Lコード:56475】

※小中高生 800円(当日券のみ) 小学生未満 無料

※障がいのある方・付添いの方(1名のみ)は1,000円です。(前売・当日共)

主催/公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団・京都市・京都映画センター

お問合せ/京都映画センター TEL 075-256-1707 mail:info@kyoto-eiga.co.jp